

小多機アウル通信



十五夜・お彼岸



10.1 発行第 57 号



十五夜当日は地域の方からいただいたすすきを飾ってお団子作りを行いました。お彼岸の日は皆様でおはぎを作って食べました。



季節の壁紙作り



紅葉の壁紙が完成しました色鮮やかな秋の飾りに皆様とても楽しまれながら作成に取り組まれました



アウルの日常



食器拭きを行ったり、昼食準備を行ったり、オセロやウエス作りをしたりと寒くなってきましたが色々なことをして過ごされています



『直感を信じる』

良きことも、そうでないことも、自分の直感を頼りにして生きてきました。

直感とは、未来を思い描く前の感じ方だと思い、その感じる力を信じてきました。

例えば、職員さんの採用面接の時も、自分の感覚を最大限に発揮して、自分に尋ねている感じで問います。新しい事業を起こす時も同じように、自分の感覚を信じます。

兎にも角にも、自分が直ちに感じる感覚を、どちらかという優先してきました。

まあ、その結果は、良くも悪くも当たっていることの方が多かったと感覚的に記憶しています（笑）

締めに大好きな言葉を記します。

『善きことは、カタツムリの速度で動く』

感謝

アウル

宮崎 直人

現在予定している行事

壁紙作り…その季節に合った壁紙作りを行います

秋の収穫祭…畑のさつま芋などを収穫し皆様でいただきます